



平成25年8月期 第2四半期決算説明会

平成25年4月24日



[1] 平成25年8月期 第2四半期決算概要 P2

[2] 平成25年8月期 第2四半期の取り組み P9

[3] 平成25年8月期 業績見通し P18

[4] 今後の展開 P22

参考資料 P31

[1] 平成25年8月期 第2四半期決算概要



業績

■ 直近のマクロ環境は円安、株高等でやや明るさが見えているが、消費市場は未だ厳しい状況が続いている。売上高は新店効果もあり、前年比で+7.9%の49.2億円。一方、新店に伴うイニシャルコスト計上、電力料値上げによる原価増並びに競合激化による既存店シェアの減少もあり、営業利益は前年比で▲39%の1.8億円(期初予想下方修正)。

■ 消費市場は依然厳しさが続くものと想定し、下期は、経営資源の最適配置を促進し次期成長軌道に向けた取り組みを強化して組織並びにインフラ体制の強化を進めてまいります。

事業

■ コア事業のカラオケについては、都心部での出店を加速し、上期5店舗をオープン。

■ 差別化戦略としての、オリジナル楽曲制作は順調に推移、年間10,000曲体制。

■ 海外戦略として台湾で行なった店舗運営事業に必要な機能(店舗用不動産確保、人材確保、商材確保等)のノウハウを概ね構築できたものと判断。初期「のれん」勘定44百万円を一括償却処理(特別損失)。

平成24年9月	<ul style="list-style-type: none"> ● カラオケ1店舗 新店(戸越銀座店) > 複合カフェからの業態変更 ● カラオケ1店舗 新店(竹ノ塚店) ● カラオケ1店舗 下北沢店 「ヒトカラ」ブース増設
平成24年10月	<ul style="list-style-type: none"> ● カラオケ1店舗 町田店リニューアルオープン
平成24年11月	<ul style="list-style-type: none"> ● カラオケ1店舗 新店(両国駅前店) ● カラオケ1店舗 新店(川崎銀柳街店) ● カラオケ2店舗 戸塚店、行徳店リニューアルオープン
平成24年12月	<ul style="list-style-type: none"> ● カラオケ1店舗 新店(田町駅三田口店)
平成25年1月	<ul style="list-style-type: none"> ● カラオケ1店舗 環七西新井店リニューアルオープン(キッズルーム増設)
平成25年2月	<ul style="list-style-type: none"> ● 咖蘭芙妮屋咖啡店(からふね屋珈琲店) (台中市) 新店 > 日式レストランからの業態変更

- 主に、カラオケ事業に注力し、新店5店舗、リニューアル4店舗を実施
- カラオケ仲間を見つけられる、ソーシャルカラオケ「ohaco」の開発に着手(2013.4.17 サービスイン)
- 台湾(台中)に「からふね屋珈琲店」を新規オープン

決算ハイライト（連結）

TETSUJIN

（単位：百万円）

	24/8月期 2Q	25/8月期 (2Q期初計画)	25/8月期 (2Q実績)	前年同期比 増減率	計画比 増減率
売上高	4,566	5,114	4,928	7.9%	▲3.6%
営業利益	298	224	181	▲39.2%	▲19.2%
経常利益	249	160	140	▲43.8%	▲12.2%
四半期純利益	183	36	12	▲92.9%	▲64.7%
EPS（円）	5,737.68	1,190.67	418.73	—	—

※計画値は、平成24年10月12日開示

- 既存店の対前年に対する不振が影響
→カラオケ店＞消費低迷による需要減と一部地域での競合激化でシェアの減少
ビリヤード・ダーツ店＞ダーツの多様化した供給過剰でシェアの減少
- CP事業、カフェ事業は業績に貢献で営業増益
- 台湾実験店舗等の「のれん」勘定を一括償却（特別損失）

貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

	24/8月期	25/8月期 2Q	増減額
流動資産	3,824	3,068	▲755
現金及び預金	3,060	2,280	▲780
受取手形及び売掛金	153	151	▲2
たな卸資産	120	142	21
その他	489	494	4
固定資産	6,566	7,170	603
有形固定資産	4,025	4,333	308
無形固定資産	384	302	▲81
投資その他資産	2,157	2,533	376
資産合計	10,390	10,238	▲152
流動負債	4,166	3,656	▲509
借入金短期・1年以内返済等	2,975	2,667	▲307
買掛金・未払費用・未払金	871	681	▲189
その他	319	307	▲12
固定負債	4,442	4,840	397
社債・長期借入金	4,106	4,397	290
その他	335	443	107
負債合計	8,608	8,496	▲112
純資産	1,782	1,741	▲40
負債純資産合計	10,390	10,238	▲152

資 産

- 現金及び預金の減少 780百万円
- 固定資産の増加 603百万円
 - ・新店・リニューアル等 411百万円
(有形固定資産・差入保証金)
 - ・のれん ▲81百万円
 - ・韓国、グアム子会社 267百万円

負 債

- 短期・長期借入金等の減少 17百万円
- 設備未払金の減少 120百万円
- リース債務の増加 153百万円
- 未払法人税・事業所税の減少 46百万円

純 資 産

- 利益剰余金の減少 41百万円

キャッシュ・フロー計算書（連結）

TETSUJIN

（単位：百万円）

	24/8月期 2Q	25/8月期 2Q	増減額
1 営業キャッシュ・フロー	296	186	▲109
2 投資キャッシュ・フロー	▲719	▲837	▲118
フリー・キャッシュ・フロー (1+2)	▲422	▲651	▲228
3 財務キャッシュ・フロー	615	▲130	▲745
現金及び 現金同等物の期末残高	2,025	2,201	176

[営業 C F]

収入又は増加の主な内訳

- 税金等調整前当期純利益 97百万円
- 減価償却費 263百万円

支出又は減少の主な内訳

- 法人税等の支払 103百万円
- 仕入債務の減少 86百万円

[投資 C F]

新規出店等に伴う支出

- 有形固定資産の取得 442百万円
- 店舗入居保証金の差入 122百万円

海外子会社への投資

- 店舗設備資金の出資 267百万円

[財務 C F]

収入の主な内訳

- 短期・長期借入 1,766百万円

支出の主な内訳

- 短期・長期借入金返済 1,753百万円
- 社債償還 130百万円

事業別売上高・セグメント利益

※売上高にはセグメント間の内部売上高または振替高を含んでおります。

(単位:百万円)

		24/8月期 2Q	25/8月期 2Q	前年同期比 増減率
カラオケルーム運営事業	売上高	3,666	3,977	8.5%
	セグメント利益	520	429	▲17.4%
フルサービス型珈琲ショップ運営事業	売上高	332	335	0.8%
	セグメント利益	11	19	61.1%
CP事業	売上高	284	275	▲3.2%
	セグメント利益	48	50	2.7%
その他	売上高	449	557	24.1%
	セグメント利益	▲18	▲6	—

- カラオケルーム運営・・・ 新店5店舗、既存店4店舗のリニューアルとカラオケ新機種の導入を実施。
- フルサービス型珈琲ショップ運営・・・ 業績は想定以上で推移。
- CP事業・・・ モバイル会員数は逡増で安定しており、売上高・利益ともに堅調。ASPコンテンツ音楽配信は減少。
- その他・・・ 複合カフェ事業・・・1店舗業態変更で売上減少。
台湾(台中市)に「からふね屋珈琲店1号店」を出店。

[2] 平成25年8月期第2四半期の取り組み



■ カラオケ運営事業における、出店規模の拡大

上期5店舗の新店をオープン。

消費環境厳しい中、より立地を厳選し人材育成とのバランスを取り出店。

■ オリジナル楽曲等のコンテンツ戦略の拡大

オリジナル楽曲制作は順調に拡大 > 2013.2月末 約8,200曲配信。

年間20,000曲体制への取り組みへ。

■ 海外ロケーションへの展開

海外店舗展開の実験および検証を終了(「のれん」勘定の一括償却処理)。

(台湾)からふね屋珈琲店の開業 (韓国・グアム)カラオケ店の出店準備

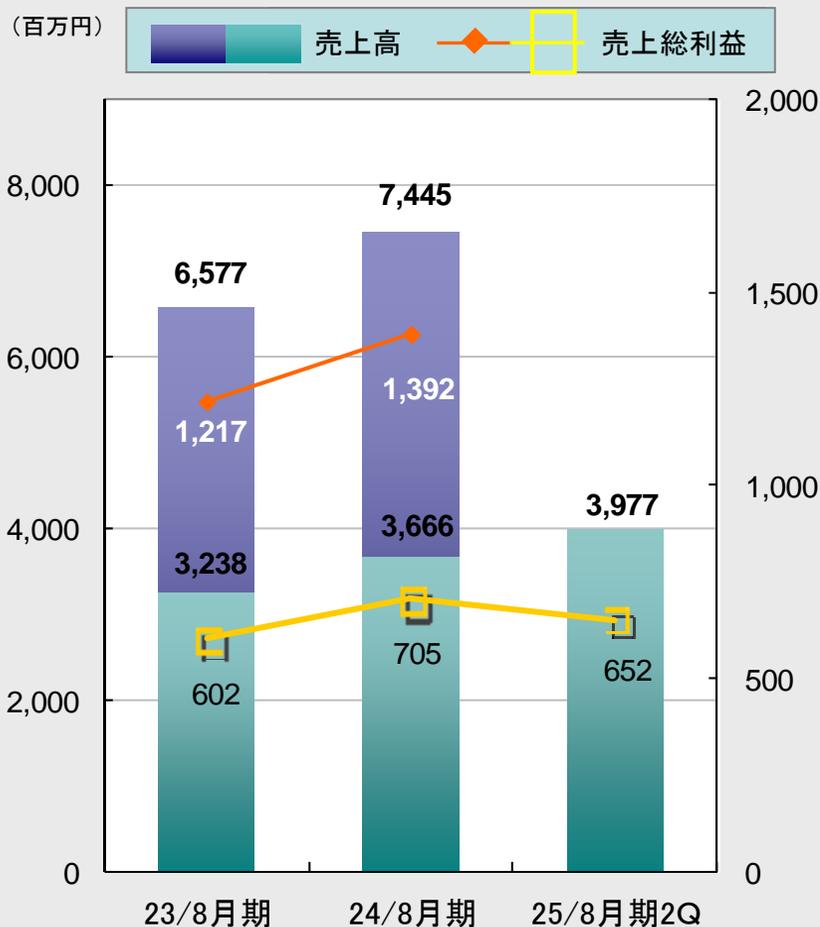
平成25年8月期(2Q投資実績) 786百万円

設備投資額の主な内訳

● カラオケ 新店設備(5店舗)+出店準備(1店舗)	311百万円
● カラオケ リニューアル店舗設備(4店舗)	74百万円
● 入居保証金(含、長期前払費用)	119百万円
● からふね屋珈琲店 リニューアル店舗設備(2店舗)	7百万円
● 台湾新店(業務委託店舗)	9百万円
● その他(カラオケ機器、ソフトウェア、既存店設備等)	264百万円

※台湾・からふね屋珈琲店(台中)での出店は、鐵人化計畫股份有限公司の連結取込みが2012.12月までの為、上記投資実績に含まれていません。

店舗売上高・売上総利益の推移



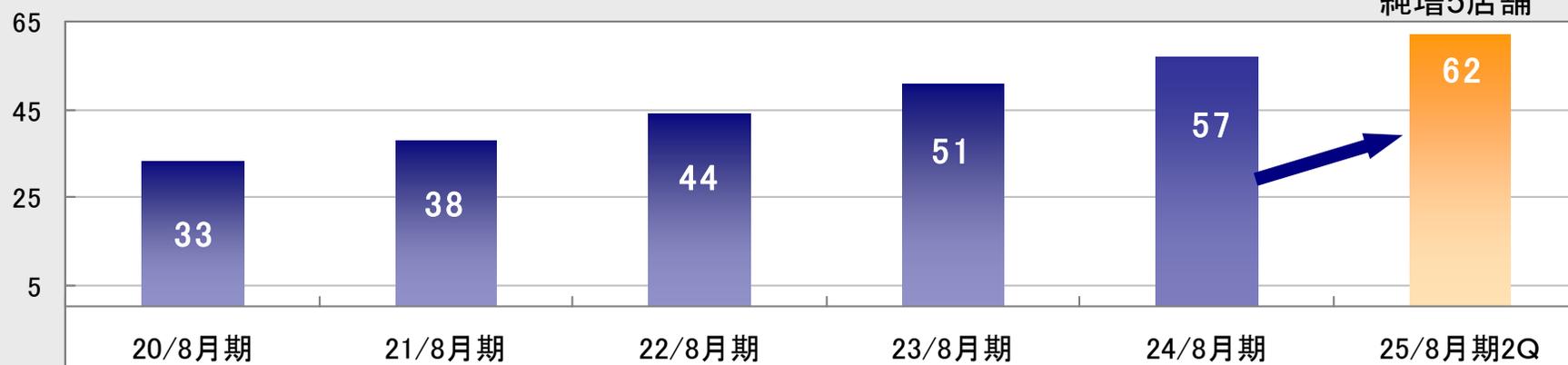
客数・客単価(全店・比較可能既存店)

		25/8月期2Q	前年同期比 増減率
来店客数	全店	2,082 千人	+8.4%
	比較可能 既存店	1,735 千人	▲5.6%
客単価 (税込み)	全店	1,996 円	▲0.1%
	比較可能 既存店	1,952 円	▲2.2%

- 売上総利益率は、全店16.4%(対前年同期比 ▲2.8%)、比較可能既存店18.3%(同 ▲3.5%)
- 年末年始の最商戦期を含めた、24.10月から25.1月までの既存店売上高は対前年同期比約9%(▲230百万円)の減少
- 新店イニシャルコストの影響、約55百万円

- 5店舗(JRを中心とした駅前型)を新規出店
- 4店舗の既存店をリニューアル

(店舗数)



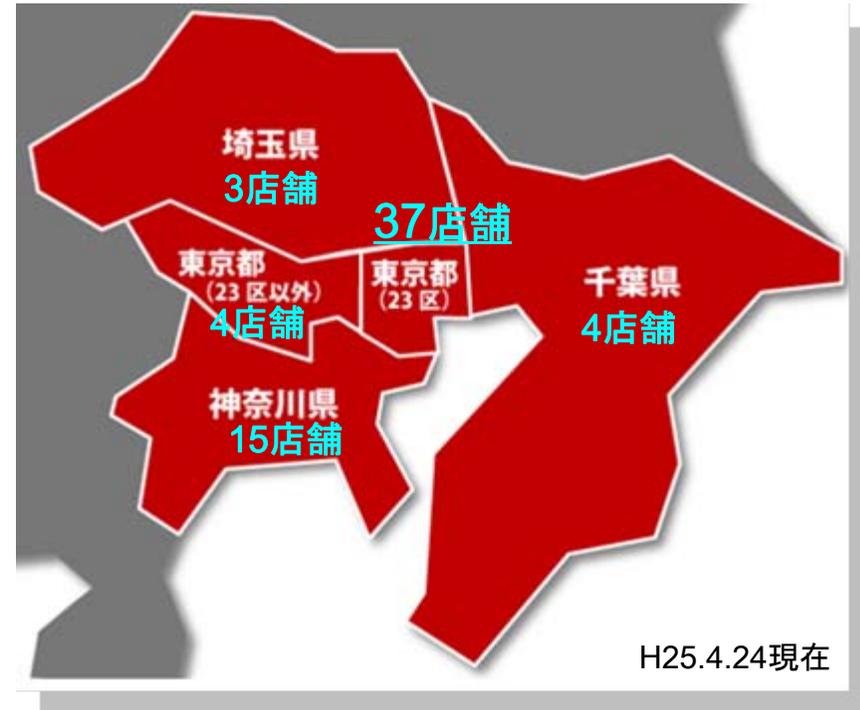
- ◆ 新店 5店舗 (戸越銀座、竹ノ塚、両国駅前、川崎銀柳街、田町駅三田口)
- ◆ 改装 4店舗 (町田、戸塚、行徳、環七西新井)

➤ 首都圏を中心にドミナント戦略

- ・中長期的に100店舗の出店

➤ ナショナルチェーンへの取組み

- ・大規模商圏の地方都市への出店



カラオケチェーンとして一定の
ポジション確立

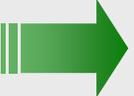
「カラ鉄」ブランド力のUP

- 首都圏、特に23区内をドミナント化
37店舗出店
- 大型ターミナルに大型店舗出店

オリジナル楽曲の配信

- オリジナル配信楽曲数  H25年2月末時点で8,200曲

『アニソン』、『東方』、『ボカロ』、『インディーズ』、『ヴィジュアル系』、
『ジャニーズ』、『ゲーム』、『スポーツ』、『メタル』、『洋楽』、『K-POP』、
『ミュージカル』、『ジャズ』、『宝塚』、『合唱』、『校歌』、『ライブアイドル』、
『特撮物』、『電波ソング』 etc

- 「ボーカロイド」セグメントの歌本提供 

※「ボーカロイド」曲とは、
ネット上の架空のアイドル『初音ミク』で代表される、
ヤマハ株式会社が開発した擬似音声音楽制作ソフト
『VOCALOID』で制作された楽曲。



鉄人システム3号機の開発

- システムの品質向上
- デジタル動画配信、高画質コンテンツ対応
- 楽しく歌うための付加機能
 - ボイスチェンジ機能 / オートマイクレベル・チューニング機能
 - キーアシスト機能 / オートレベル機能
 - ハウリングキャンセル機能 / カラオケの録画再生機能

新カラ鉄ナビ

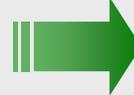
- バッテリー持続時間の向上
- カードリーダー機能
- マルチランゲージ対応
- 低生産コスト



「接客」と「設備品質」の向上

- 「接客」  顧客にダイレクト「お客様意識の高い接客」

- ・顧客に対する適切な態度と応対
- ・ロイヤリティを高める接客
 - ＞顧客が主役で「楽しんで頂ける」、「喜んで頂ける」対応
- ・顧客の“声”を徹底的に集約して、潜在的なニーズを把握

- 「設備品質」  顧客目線で対応

- ・カラオケシステム（機器）が常に正常に稼動
- ・ルーム環境が最適に保たれている
- ・その他の店舗設備が清潔で不快でない状態の維持

[3] 平成25年8月期 業績見通し

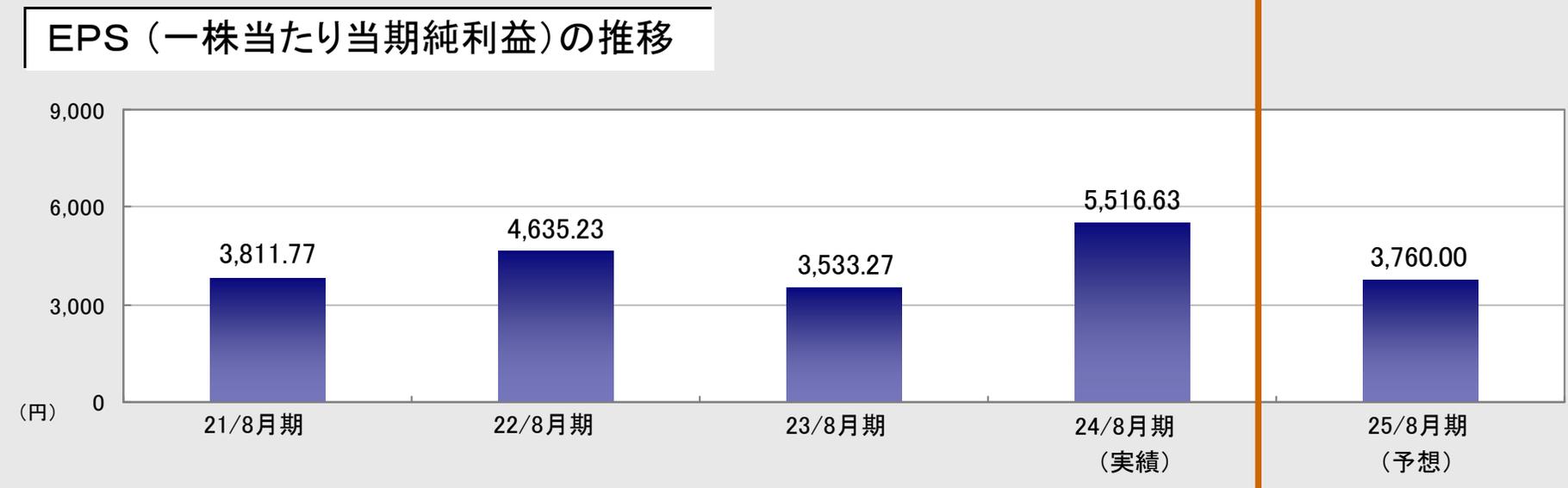
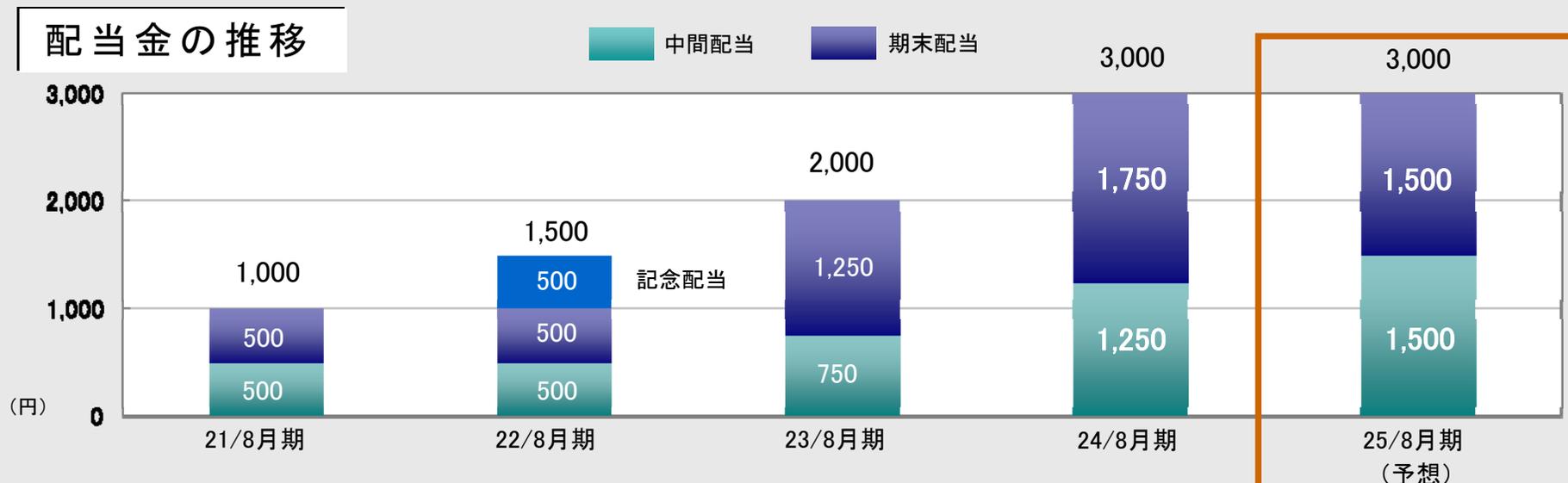


(単位:百万円)

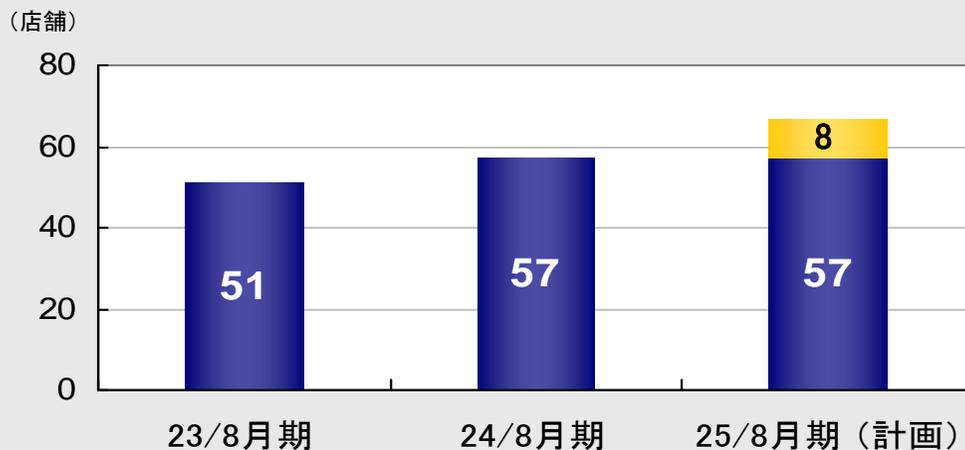
	24/8月期 (実績)	25/8月期 (修正予想)	増減率
売上高	9,358	10,041	+7.3%
営業利益	532	422	▲20.7%
経常利益	447	363	▲18.9%
当期純利益	174	116	▲33.3%
EPS(円)	5,516.63	3,760.00	—

- カラオケ運営事業を中心に首都圏で駅前型店舗8店舗の出店を計画。→ 出店を厳選
上半期5店舗出店済み。(4月、2店舗の出店)
- フルサービス型珈琲ショップ運営事業、CP事業は、堅調な収益を確保見込み。
- 鉄人システム3号機を当期中に導入予定。(ロケーションテスト中)

株主還元（配当金・EPS）



カラオケ出店計画



出店戦略

新橋店(平成24年3月オープン)

- カラオケ店は、首都圏で10店舗・200ルーム程度の規模を継続的に出店
- H21年度 7店舗(139R)、H22年度 8店舗(154R)、H23年度 9店舗(217R)
H24年度 7店舗(170R)、H25年度 8店舗(160R)計画

[4] 今後の展開



一般消費市場は、引き続き停滞。
アベノミクスへの経済効果は1年のタイムラグと想定

経営資源の最適配置と、カラオケ事業の差別化のスピードUP
並びに、**人材教育**と連動した**接遇強化**を促進

（国内展開）

・カラオケ市場での競合とのシェア争奪の対策。

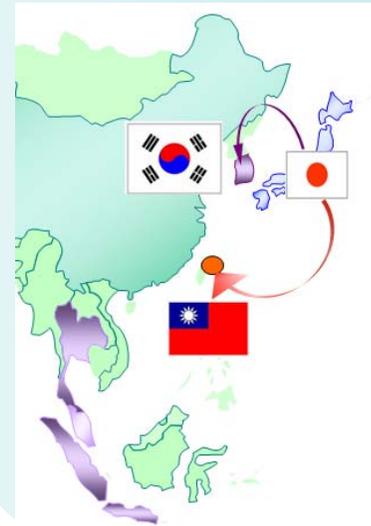
- ① オリジナル楽曲の投入
- ② 鉄人システム3号機の投入
- ③ 上記2点に加え、原始的ながら**接遇の強化**

・**人材育成**

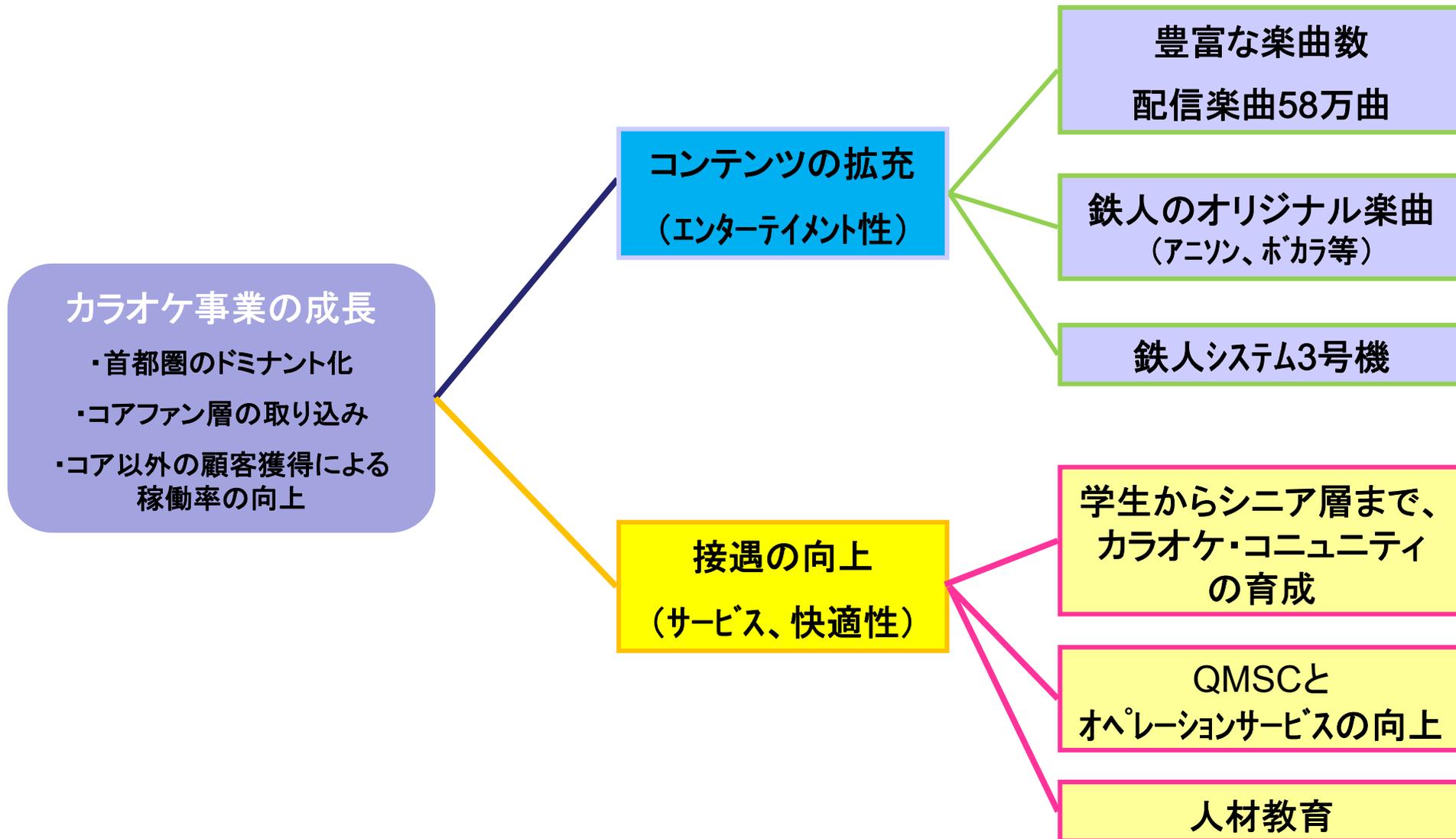
・**QMSC向上による顧客満足度の追求**

で「カラ鉄」ブランド力のUP

（海外展開）

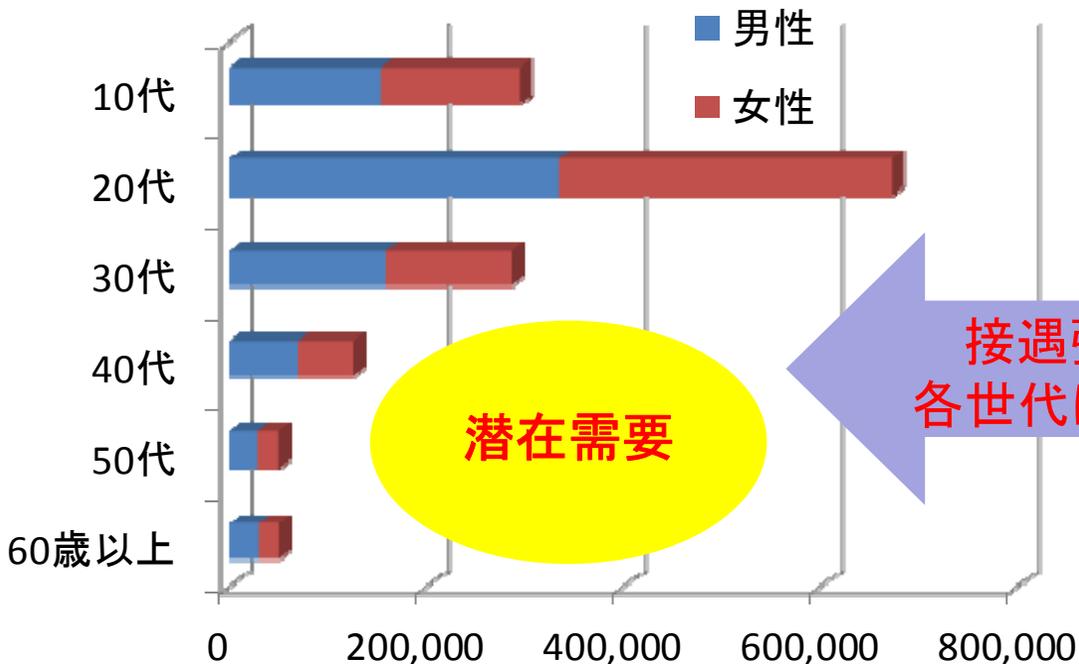


- カラオケ事業
手はじめに「韓国」で検証
(ビジネス環境、市場性から)
- ジャパンコンテンツ
からふね屋珈琲店を「台湾」
で開業

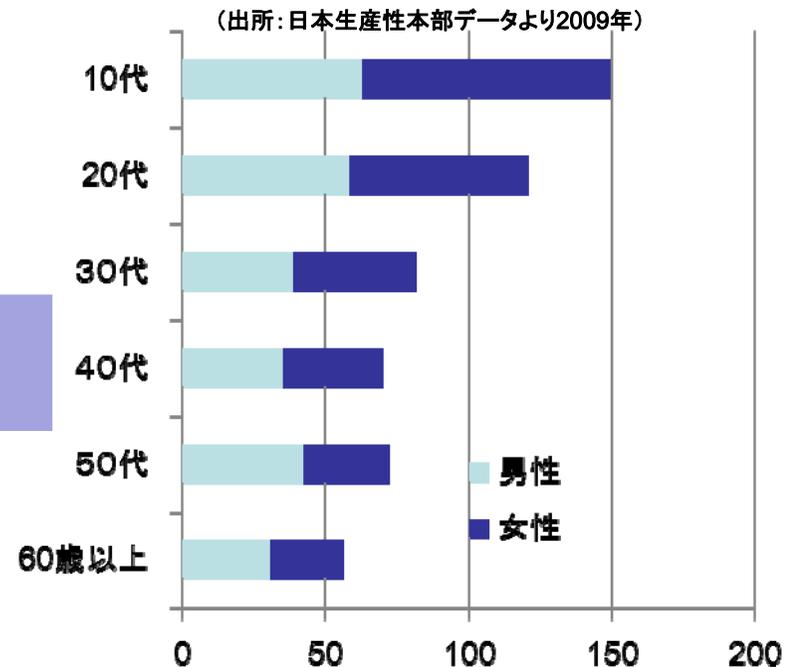


「カラ鉄」コアファンに向けたブランド維持と並行して、
接遇の強化による一般顧客(主婦・サラリーマン・シニア層等)の送客を目指す！！

【カラ鉄会員の属性】



【年代別カラオケの参加状況】



➤ オリジナル楽曲の推進

- ・年間20,000曲体制への取組み ➡ 10万曲の配信を目指す
- 特定のジャンルにこだわりをもつお客様に向けた「カラ鉄」独自のサービス



➤ オリジナル・コンテンツの提供

- ・鉄人システム3号機で「楽しく歌うための」機能とコンテンツを提供
- ・インディーズバンドとコラボレーションしたコンセプトルームの設置やイベントを開催

ボカロオフ会で仲間とエンジョイ



➤ ソーシャルカラオケ「ohaco」の提供

- ・新しいカラオケ文化の創造（新規顧客の開拓）
- ・Facebookアカウントでカラオケ仲間のマッチング



➤ 更なる圧倒的差別化の推進

韓国・台湾・東南アジアなど 近隣諸国へアプローチ

近隣新興国の急速な経済発展により
将来有望な消費需要を取込む

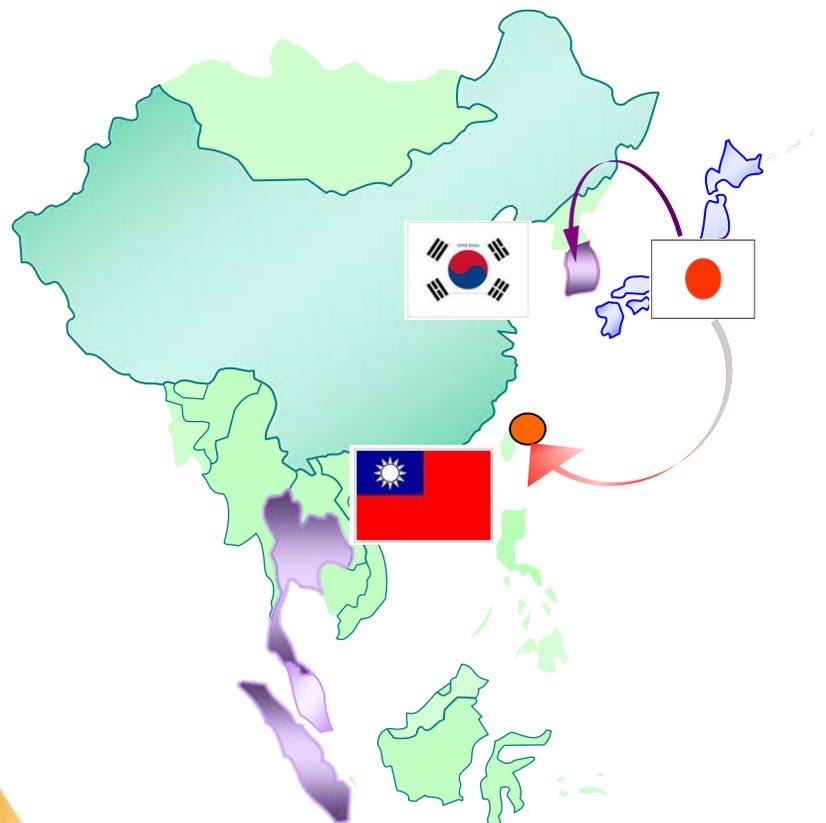
▶ 海外カラオケ店舗への取組み

・各国の法令・条令、ビジネスシーン、
音楽著作権、文化等を調査研究し、
積極的に出店を検討 → **韓国**

▶ ジャパンコンテンツの海外展開

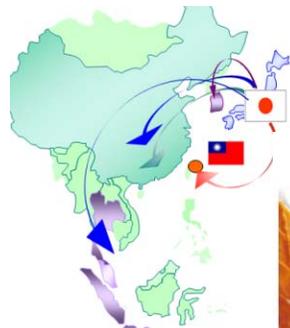
中長期的なスタンスでの
小規模な実験的な取組み

・からふね屋珈琲店の開業 → **台湾**



飽和した国内マーケットから
海外へ長期的成長の確保

- 「京都・和の魅力」の海外展開として、京都・河原町三条本店メニューを台湾にて提供。



慶開幕! 全品9折(活動期間2/2~2/8)

2013/2/2 GRAND OPEN!!
日本最大の百匯聖代店在台湾登場

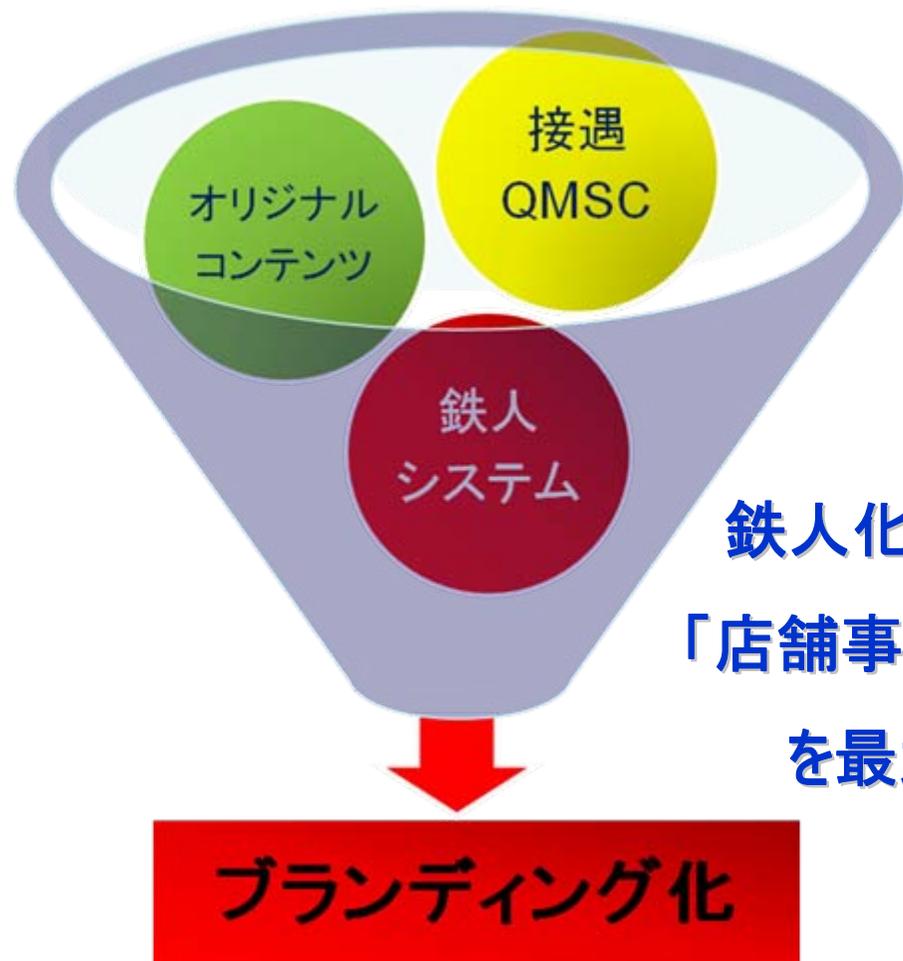


PARFAIT			
造型奇貨蜜漬白飯 Special Melon Parfait スペシャルメロン白飯 NT 160	奇貨の穴方和風白飯 Strawberry & Berries Soft-serve Parfait イチゴとブルーベリー白飯 NT 160	巧克力蜜漬白飯 Junio Chocolate Parfait チョコレート白飯 NT 180	奇貨蜜漬白飯 Strawberry Soft-serve Parfait イチゴ白飯 NT 160
京都宇治抹茶白飯 Kyoto Uji Green Tea Parfait 京都宇治抹茶白飯 NT 190	香蕉巧克力白飯 Banana & Chocolate Parfait バナナチョコレート白飯 NT 180	芒果蜜漬白飯 Mango Soft-serve Parfait マンゴソフト白飯 NT 160	特製和風白飯 Japanese style Special Parfait 和風スペシャル白飯 NT 200
京都宇治抹茶紅豆白飯 Kyoto Uji Green Tea Special Parfait 京都宇治抹茶紅豆白飯 NT 170	蒙布朗白飯 Mont Blanc Parfait モンブラン白飯 NT 160	前橋白玉白飯 Bracken Marsh Dumpling Parfait 前橋白玉白飯 NT 140	熱巧克力白飯 Hot Chocolate Parfait ホットチョコレート白飯 NT 150

KARAFUNEYA COFFEE		DRINKS	
水果優格冰沙 Peach Yogurt Smoothie いちご・桃・ヨーグルトスムージー NT 150	水果優格冰沙 Mango Yogurt Smoothie マンゴー・桃・ヨーグルトスムージー NT 150	咖啡冰沙 Coffee Smoothie コーヒースムージー NT 150	草莓優格冰沙 Strawberry Smoothie ストロベリースムージー NT 150
草莓牛奶冰沙 Strawberry Juice ストロベリーミルク NT 140	水果優格冰沙 Peach Soda ピーチソーダ NT 120	特製水果軟性冰飲 Special Fruit Soda スペシャルフルーツソーダ NT 140	芒果優格冰沙 Mango Milk マンゴミルク NT 140
梨果冰茶 Ice Apple Tea アイスアップルティー NT 150	百香果軟性冰茶 Passion Fruit & Grapefruit Tea パッションフルーツ・グレープフルーツティー NT 140	特製水果冰茶 Ice Special Fruit Tea アイススペシャルフルーツティー NT 160	特製水果冰茶 Ice Special Fruit Tea アイススペシャルフルーツティー NT 160

SPECIAL MEALS	
牛排(和風白飯) Beef Steak with Rice ビーフステーキ(ライス付) NT 360	牛柳(和風白飯) Beef Curry with Rice ビーフステーキ(ライス付) NT 360
日式豬排豬骨白飯 Pork Cutlet Plate ぶたカツプレート NT 220	奇貨和風豬骨白飯 Beef Curry with Pork Cutlet ぶたカツプレート NT 250
日式炸豬排豬骨白飯 Beef Curry with Handburger ぶたカツプレート NT 260	奇貨和風豬骨白飯 Beef Curry with Handburger ぶたカツプレート NT 260

MEALS	
日式豬骨牛肉飯 Beef Curry ビーフカレー NT 190	奇貨和風豬骨白飯 Beef Curry with Pork Cutlet ぶたカツプレート NT 250
漢堡肉豬骨白飯 Hamburger Plate ハンバーグプレート NT 220	奇貨和風豬骨白飯 Fried Chicken ぶたカツプレート NT 160



平成25年4月1日より

- 最高執行責任者(COO)
執行役員 堀 健一郎
- 取締役副社長
執行役員営業本部長 大内 勇一

鉄人化計画グループの中長期的な展望である
「店舗事業の拡大」と「コンテンツ・ビジネスの確立」
を最大限に推進する体制としてスタート！

【注意事項】

本資料で用いられている業績予想、ならびに将来予測はいずれも当社の事業に関連する業界動向の見通しなど、平成25年2月時点で入手可能な情報をもとにした当社の予想を前提としています。これらは市況、競争状況、新製品や新サービスの導入、およびその成否など多くの不確実な要因の影響を受けることがあります。よって、実際の業績は本資料および決算説明で用いる予想数字とは異なる場合があることを、ご了解いただきますようお願い申し上げます。

株式会社 鉄人化計画®

常務取締役 執行役員	管理本部
管理本部長	総務部長
浦野 敏男	豊田 実

TEL 03-5726-8440 FAX 03-5726-8584

E-mail web-ir@tetsujin.ne.jp

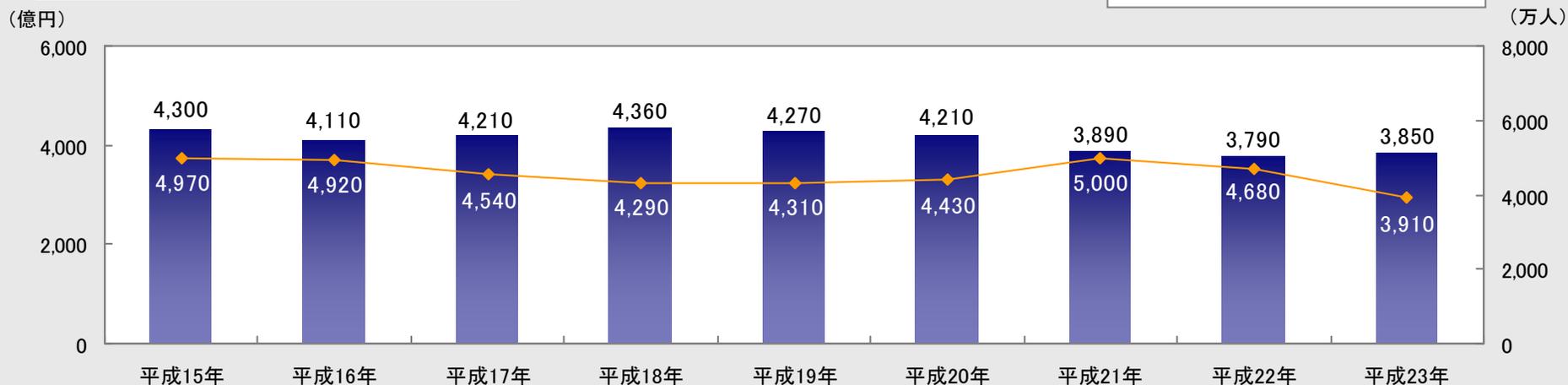
参考資料



会社概要（平成25年2月末現在）

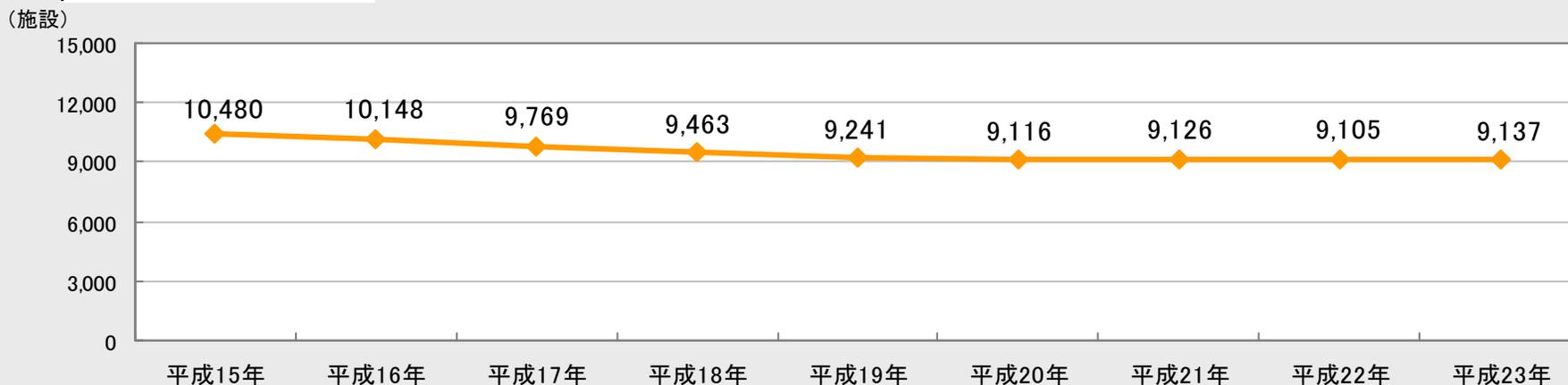
◆ 社名	株式会社 鉄人化計画																									
◆ 設立	平成11年12月14日																									
◆ 本社所在地	東京都目黒区八雲一丁目4番6号																									
◆ 資本金	7億40百万円（発行済株式数:33,436株）																									
◆ 事業内容	「カラオケの鉄人」を中心としたアミューズメント施設の運営																									
◆ 役員	代表取締役社長 執行役員 最高執行責任者	日野 洋一 堀 健一郎	常務取締役 執行役員（管理担当） 常務取締役 執行役員（開発担当）	浦野 敏男 星川 正和	常勤監査役 監査役	緑河 久彰 細野 康弘																				
※役員構成は2013年4月1日時点のものを記載しております。	取締役副社長 執行役員	大内 勇一	執行役員 （カフェ事業担当） 執行役員 （CP事業担当）	新槇 武次 梶山 尋史	監査役	金澤 一公																				
◆ 従業員数	連結 212名 個別 160名（※パートアルバイトは含まれておりません。）																									
◆ 株主構成	【株式等の状況】 ・発行する株式の総数・・・118,560株 ・発行済株式総数・・・33,436株		【株式の所有者分布状況】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>所有者</th> <th>株数</th> <th>割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自己名義株式</td> <td>2,383株</td> <td>7.12%</td> </tr> <tr> <td>外国人</td> <td>25株</td> <td>0.07%</td> </tr> <tr> <td>金融商品取引業者</td> <td>514株</td> <td>1.53%</td> </tr> <tr> <td>金融機関</td> <td>1,260株</td> <td>3.76%</td> </tr> <tr> <td>事業法人、その他法人</td> <td>15,421株</td> <td>46.12%</td> </tr> <tr> <td>個人・その他</td> <td>13,833株</td> <td>41.37%</td> </tr> </tbody> </table>			所有者	株数	割合	自己名義株式	2,383株	7.12%	外国人	25株	0.07%	金融商品取引業者	514株	1.53%	金融機関	1,260株	3.76%	事業法人、その他法人	15,421株	46.12%	個人・その他	13,833株	41.37%
所有者	株数	割合																								
自己名義株式	2,383株	7.12%																								
外国人	25株	0.07%																								
金融商品取引業者	514株	1.53%																								
金融機関	1,260株	3.76%																								
事業法人、その他法人	15,421株	46.12%																								
個人・その他	13,833株	41.37%																								

市場規模と参加人口の推移



出所:「レジャー白書2012」

施設数の推移

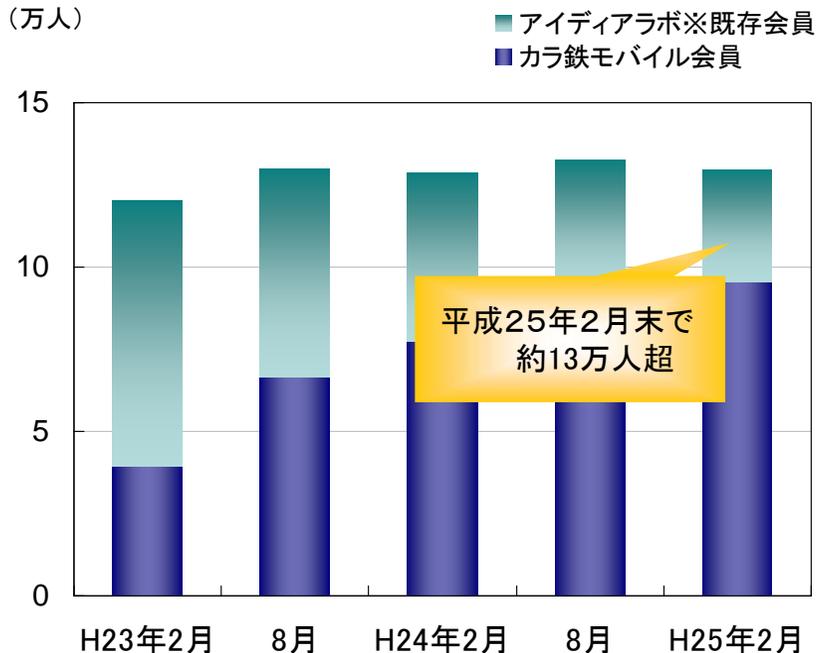


出所:「カラオケ白書2012」

- モバイル公式サイト「カラオケの鉄人モバイル」は堅調に推移(平成25年2月末:約13万人)
- 店舗会員数は200万人を視野に捉え、順調に推移(平成25年2月末:約170万人)

モバイル会員数の推移

(万人)



店舗会員数の推移

(万人)

